

いつまでも健やかに・・・

——私たちの願いです。

発行 平成27年5月1日

広報誌 第37号

医療法人玉昌会 加治木温泉病院

すこやかか加温



いかがお過ごしでしょうか、
じ自愛くださいます。

目次

巻頭言	2
新入職医師の紹介	3
地域包括ケア病棟開設のお知らせ	4～5
新入職員紹介	6～8
イベント・行事	9～11
研修	11～12
お薬手帳、活用していますか？（薬局）	13
回復期リハビリテーション病棟について （地域医療連携センター）	14～15
記憶力をきたえよう（心理室）	16～17
診療実績報告（H26年下半期）	18
個人情報保護方針 etc	19
氷山の一角・編集後記	20

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

低：全てに謙虚な気持ちで接する
賞：お互いを思いやり敬意を払う
感：全てに感謝する
微：微笑みを添えて態度で示す

巻頭言

5月号の広報誌の巻頭言を依頼された。私は5月がたまらなく好きである。暑くもなく寒くもない。日中は初夏の日差しが溢れ、新緑が眩しく輝いている。朝夕には適度に清涼感のある冷気をも味わえる。梅雨を乗り切った後には夏が待っているという期待感もまた心地よい。ただこの5月は忙しく過ぎ去ってしまう。私とはあまり縁がないが、ゴールデンウィークで始まり、あっという間に6月の入梅の声を聴き、今年もまた蛍を見ることもなかったと悔やむ年が多い。あと数年で還暦を迎えるが、その後くらいは5月をゆっくり味わうためにゆとりのある生活を送れるようになりたいものである。



診療部長
地域医療連携センター長
有馬卓志

平成27年度になり、我々の温泉病院にも12名の方々が入職された。それぞれが希望や大志を抱いて仕事を始められたものと思われるが、そろそろ疲れが出てくるのも5月である。精神的にも余裕がなくなり、



いわゆる5月病の話もちらほら聞こえてくる。仕事に慣れた経験者も、初心者も、新しい職場や部署で、なにかと多忙でストレスの多いこの5月を乗り切ることで、また新しい自分の一面や可能性を見出していけることと期待している。体は忙しくても、心には5月の薫風を常を感じながら日々を送っていきたいと願う毎日である。

加治木温泉病院 理念 基本方針

《理念》

法人の行動指針である（低賞感微）に沿った医療・サービスを提供して地域に貢献します。

《基本方針》

1. 患者さまの尊厳と権利を尊重した医療・介護を目指します。
2. 患者さまの視点に立ち、良質で安心・安全な医療・介護の提供に努めます。
3. 地域包括ケアシステムの構築に寄与し、地域のニーズに沿った医療を担い、入院から在宅までの一貫した医療・介護の提供を目指します。
4. 病院および在宅サービス事業部の健全な運営を行い、安心して働きがいのある職場づくりに取り組みます。
5. 健診や保健指導により地域住民の健康管理や病気および介護予防に取り組みます。

新入職医師の紹介

平成27年4月1日より神経内科・内科に折田 悟先生、
5月1日より歯科に米澤 厚士先生が入職いたしました。



神経内科・内科
折田 悟 医師

資格：

- ・日本神経学会神経内科専門医
- ・日本内科学会認定内科医

所属学会：

- ・日本神経学会
- ・日本内科学会
- ・日本脳卒中学会
- ・日本脳神経超音波学会

一言：

頭痛、しびれ、もの忘れなど何でも相談して下さい。
よろしくお願いします。



歯科
米澤 厚士 医師

所属学会：

- ・日本歯科医師学会

一言：

山内和久先生のご紹介により、5月1日より勤務させていただいております。前任者の山内よしえ先生の方針にそって診療してゆきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

加治木駅伝大会



平成27年1月24日（土）、第48回加治木駅伝大会が開催されました。例年参加していますが、今年は、男性2チーム、女性1チームの計3チームが参加し選手一同さわやかな汗を流しました。

地域包括ケア病棟開設のお知らせ

皆様方には当グループの病院運営及び施設運営に、日頃より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、政府は団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステムの構築」を目指しています。

当院は、この「地域包括ケアシステムの構築」への協力を積極的に行う目的で、平成27年5月1日より、2階西病棟60床の地域包括ケア病棟を開設致しました。『地域包括ケア病棟とは、地域包括ケアシステムを支援する病棟で、平成26年度診療報酬改定にて新設された病棟です。病棟機能は高度急性期病院からの患者受入れ、充実したリハビリ等による在宅復帰支援、在宅からの救急患者の受入れ等の機能を備えた病棟で、これからの日本の入院医療の中心となっていく病棟でもあります。』

ご不明な点やご意見等が有れば、遠慮なく事務方にお聞きください。

玉昌会グループは今後も、始良伊佐2次医療圏の「地域包括ケアシステムにおける地方創生」に積極的に参加し、始良地域の皆様のご期待に添えるよう、努力して参ります。何卒、今後も皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新病棟の開設のお知らせと致します。

病床機能別に様々な基準が設定されています。

病床機能別基準一覧(平成27年5月1日現在)

平成27年5月より 入院料2を取得

主な基準	一般病床			地域包括ケア病床		回復期リハ病床				医療療養病床			介護療養病床
	7:1	10:1	13:1	入院料1	入院料2	入院料1 (体制強化加算)	入院料1	入院料2	入院料3	入院基本料1 (在宅療養型施設加算)	入院基本料1	入院基本料2	介護療養型 医療施設
在院日数	18日以内	21日以内	24日以内	60日		60～180日				304日			
重症度、医療・看護必要度	15%以上 (A項目6以上かつ B項目3以上)	※要件はないが、 10%以上の場合 加算あり		10%以上 (入院中A項目1点以上)		10%以上 (入院時A項目1点以上)							
在宅復帰率	75%以上			70%以上		70%以上	60%以上			50%以上			
重症者率						30%以上	20%以上						
重症者改善率						30%以上 (4点以上改善)	30%以上 (3点以上改善)						
回転率										10%以上			
対象患者割合						80%以上							
医療区分2以上割合										80%以上			
リハビリ単位数				対象者は1日平均2単位以上 (包括)		1日2単位以上(9単位まで可) 365日実施		1日2単位以上 (9単位まで可)					
リハビリ人員配置				専従のPT又はOT又はST 1名以上		専従PT3名 専従OT2名 専従ST1名		専従PT2名 専従OT1名					
リハビリ加算	ADL維持向上等体制加算あり (研修要件等満たした常勤医師 1名以上、専従のPT又はOT又は ST1名以上)					充実加算(6単位以上) ※休日加算は包括		充実加算(6単位以上) 休日加算					
看護配置基準	7:1	10:1	13:1	13:1		13:1		15:1		20:1		25:1	30:1 ※正式表記は8:1
正看比率	70%以上			70%以上		70%以上		40%以上		20%以上		20%以上	
看護補助者配置基準	※要件はないが、急性期看護 補助体制加算あり		※要件はない が、看護補助 加算1～3がある	※要件はないが、看護補助者 配置加算取得の場合は25:1		30:1		20:1		25:1		20:1 ※正式表記は4:1	
その他人員配置						専従1名以上 (研修要件あり) 専従社会福祉士 1名以上	専任医師1名以上				ケアマネ1名以上 (100:1)		
データ提出加算	○			○									
病棟内浴室要件				○		○							
その他				①在宅療養後方支援病院(200床以上) ②在宅療養支援病院(200床未満) ③救急告示病院 ④二次救急医療施設 ※①～④のいずれかを取得									
当院の現基準					2階西	3階南				2階東 2階南		3階西	3階東

イベント・行事

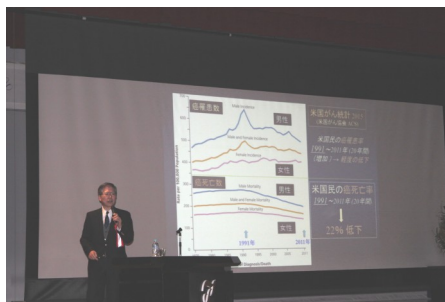
定期講演会～未来社会をあなたとともに～

平成27年2月14日（土）、始良市加音ホールにて「平成26年度始良高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション研修会」が開催されました。

今回は、社会医療法人社団高野会高野病院理事長兼院長である山田一隆先生をお迎えして、「大腸癌の予防と最新治療」について講演して頂き、地域の皆さまや関係機関の方など238名の方にお越し頂きました。

山田先生の病院で導入されている、カプセル内視鏡によるコンピュータ断層撮影法での患者さまの苦痛や危険を軽減させた検査の紹介や、大腸癌増加の実態について講演していただきました。

当院でも昨年10月に外科・消化器外科を開設しており、今回の学びを活かして更なるスキルアップをはかり、患者さまへ最新の情報を提供していきたいと思えます。



第5回地域連携NetWorks情報交換会

平成27年2月26日（木）、かごしま空港ホテルにて「第5回地域連携NetWorks情報交換会」が開催されました。今回も各医療機関や介護保険施設、在宅サービス事業所等86名の方にお越し頂きました。また、プレゼンテーションでは、クオアリハビリテーション病院あいら廣野様より、「新病院移転について」のお話を頂いたほか、当院総合リハビリテーションセンター技士長原口より、「当院における摂食嚥下リハビリテーションについての取り組み」をお伝えすることが出来ました。ご出席して頂いた皆様からは、「顔をみながら情報交換が出来て良かった」「今後も続けてほしい」という声を多数頂きました。今後も、病院・施設関係者の方々とのネットワーク作りや顔の見える情報交換会の場として開催していけたらと思います。



ボランティア清掃

平成27年3月26日（木）、ボランティア清掃が行われました。

今回は、病院から近隣の中学校周辺、ケアレジデンスおはなまで清掃を行いました。出勤前の早朝に集まった職員は、清々しい空気のなか道路や側溝のゴミ拾いに励みました。

当院では、地域の皆さまと共により良い社会を築き上げていくために環境活動に取り組み、法人としてエコアクション21の認定を受けています。現在始良地区では、加治木温泉病院が認定されていますが、在宅施設も認定施設となるよう継続的に環境活動へ取り組んでいきたいと思ひます。

エコアクション21とは全ての従業員が環境への取り組みを効果的に行うことを目的に、環境に取り組む仕組みを作り、取り組みを行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するために環境省が策定した認証・登録制度です。

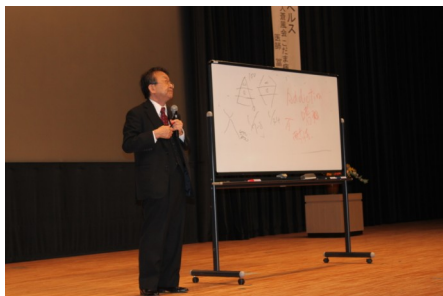


新入職者のつどい

平成27年4月4日（土）、始良市加音ホールにて第26回玉昌会グループ2014年度新入職者・2015年度新入職者のつどいが開催されました。

医療法人蒼風会こだま病院医師冨永秀文先生をお招きして、「対人援助職のメンタルヘルス」について講演して頂きました。

現代社会のストレス原因やストレスとの付き合い方など興味深い講演内容に、参加者一同熱心に耳を傾けていました。



新入職者歓迎会

平成27年5月28日（木）、2015年玉昌会グループ始良地区新入職者歓迎会が行われました。

当日は、60名の新入職者を含む283名が参加しました。例年同様新入職者による余興も行われ、大いに盛り上がりました。また、余興のなかで始良市制5周年を迎えるに当たり制定された「始良音頭」が流れ、職員と共に笹山市長と直子市長夫人も壇上に上がる一幕も見られました。

新入職者の皆さんには、余興で培った団結力を職場で生かして、今後とも頑張ってくださいと思います。



研修

新人研修

平成26年3月9日（月）より3週間の日程で、平成27年度の新入職者オリエンテーションが行われました。

高田昌実理事長の講話から始まり、社会人としての心構えや施設見学、移乗・移動介助の実習、コミュニケーション研修、接遇マナー研修、などの研修を行いました。

緊張した面持ちだった新入職員同士も、日毎に仲を深め笑顔が見られるようになりました。初心を忘れずに、社会人として切磋琢磨し、成長してほしいと思います。



院内研究発表会

平成27年3月19日（木）、当院1階食堂談話室にて、第18回院内研究発表会が開催されました。各部署より7演題の発表がありました。

演題プログラム

1. レモン水による唾液分泌効果・口腔内湿潤への取り組み
池田 和恵<2階西病棟 看護職>
2. 回復期病棟における転倒・転落減少に向けて
～配置図とチェック表がもたらす気付き～
佐藤 薫<3階南病棟 介護職>
3. 患者に合った、より適切な食事形態を提供するために
～ソフト食・高カロリーデザートへの導入～
集 美咲<栄養室 管理栄養士>
4. 意欲向上を目指して
～車椅子から杖歩行へ～
菊池 洋子<通所リハビリテーション 看護職>
5. 健康的な生活リズムの獲得
～7つの評価項目を用いて～
木下 幸恵<3階東病棟 看護職>
6. 身近な環境のもたらす効果
～植物観賞を試みて～
森田 誠一<3階西病棟 介護職>
7. 当院における摂食・嚥下障害者の実態と嚥下訓練・介入による変化について
瀬戸宇治 友紀<総合リハビリテーションセンター 言語聴覚士>



お薬手帳、活用していますか？

薬局

◎お薬手帳ってなに

「お薬手帳」は、処方された薬の名前や飲む量、回数、日数などを記録し、携帯するための手帳です。薬局や医療機関で調剤してもらった薬の名称や副作用等の情報を記載してもらいましょう。

☆お薬手帳の内容

- ・処方内容
調剤日/調剤薬局/処方箋発行医療機関名/薬剤名/薬剤の用量・用法/日数/ジェネリック医薬品か否かなど
- ・副作用歴 ・アレルギー歴 ・主な既往症



◎どのようなメリットがありますか？

患者さん本人が服用している薬や過去に処方された薬の内容を含めて把握するのに役立ちます。また、医療機関の医師・薬剤師と薬局薬剤師の情報の共有・連携が図られ、重複投与の防止やアレルギーへの注意喚起などの医療安全の向上につながります。

お薬手帳 を使う メリット

- ◎飲み合わせや薬の重複をチェックし、副作用や飲み合わせのリスクを減らします
- ◎副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの情報を伝えることができます。
- ◎旅行や災害、急に具合が悪くなったときなどに、自分の薬の情報を正確に伝えることができます。

お薬手帳の使い方

お薬手帳を常に携帯するようにしましょう。お薬手帳を携帯することによって、手帳の記載から薬の服用歴がわかり、医療機関による治療が円滑に行いやすくなります。



お薬手帳は一冊に

服用薬の記載漏れなどを防ぎ、より正確な記録になります。

医療機関、薬局へ 行くときは忘れずに

基本情報がすぐに伝わり、的確な治療の助けとなります。

一般用医薬品(市販薬)や サプリメントを買うときも

薬剤師が適切なアドバイスを
する参考になります。

アレルギーや副作用歴は 必ず記録を

副作用のリスクを未然に
防ぐことができます。

このようにお薬手帳は、使い方次第で健康をいろいろな角度から支えてくれます。また、東日本大震災では、病院が被災してカルテがなくなり、「お薬手帳」の有用性が見直されました。より安全にお薬を使っていただく為に、皆様に「お薬手帳」をおすすめしています。これを機にお薬手帳を有効に活用してみましょう。



回復期リハビリテーション病棟について

地域医療連携センター

◎回復期リハビリテーションとは

脳血管疾患、大腿骨頸部骨折などの患者様に対して、ADL向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを受けることができる病棟です。一般病棟や療養病棟とは異なり急性期治療終了後のリハビリテーションを目的とした病棟である為、入院は対象者に限られます。

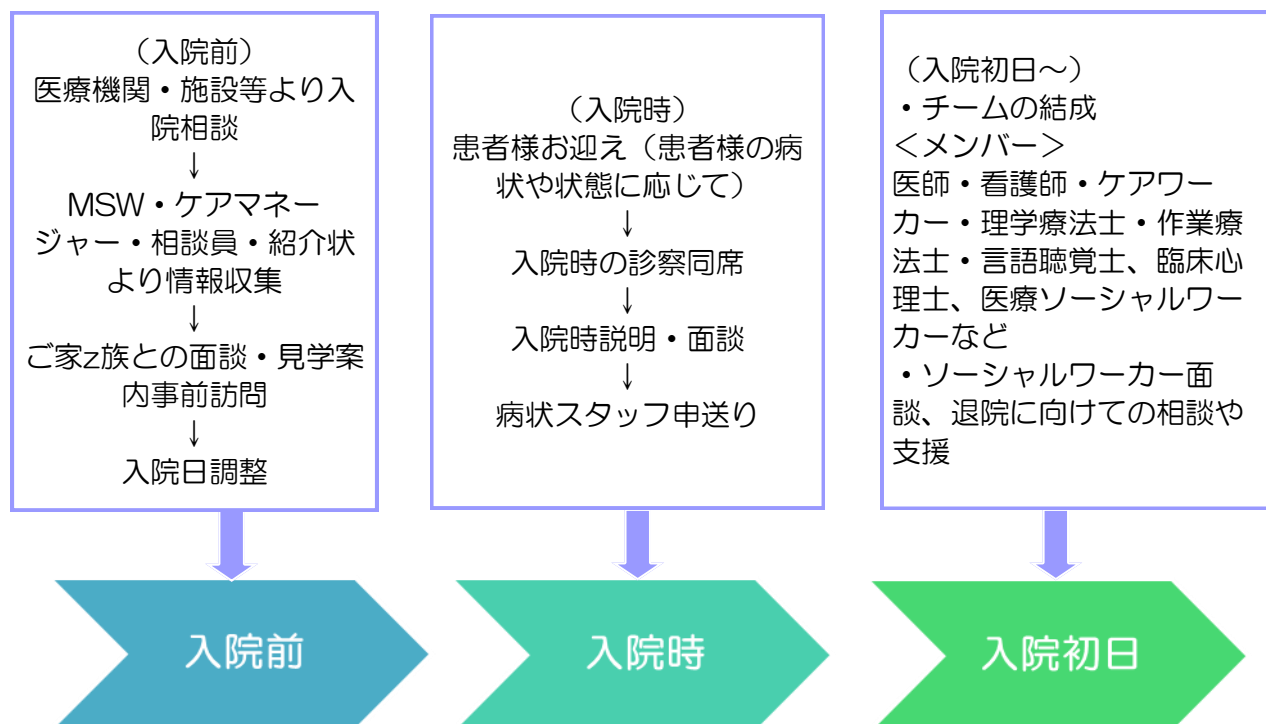
◎入院対象者

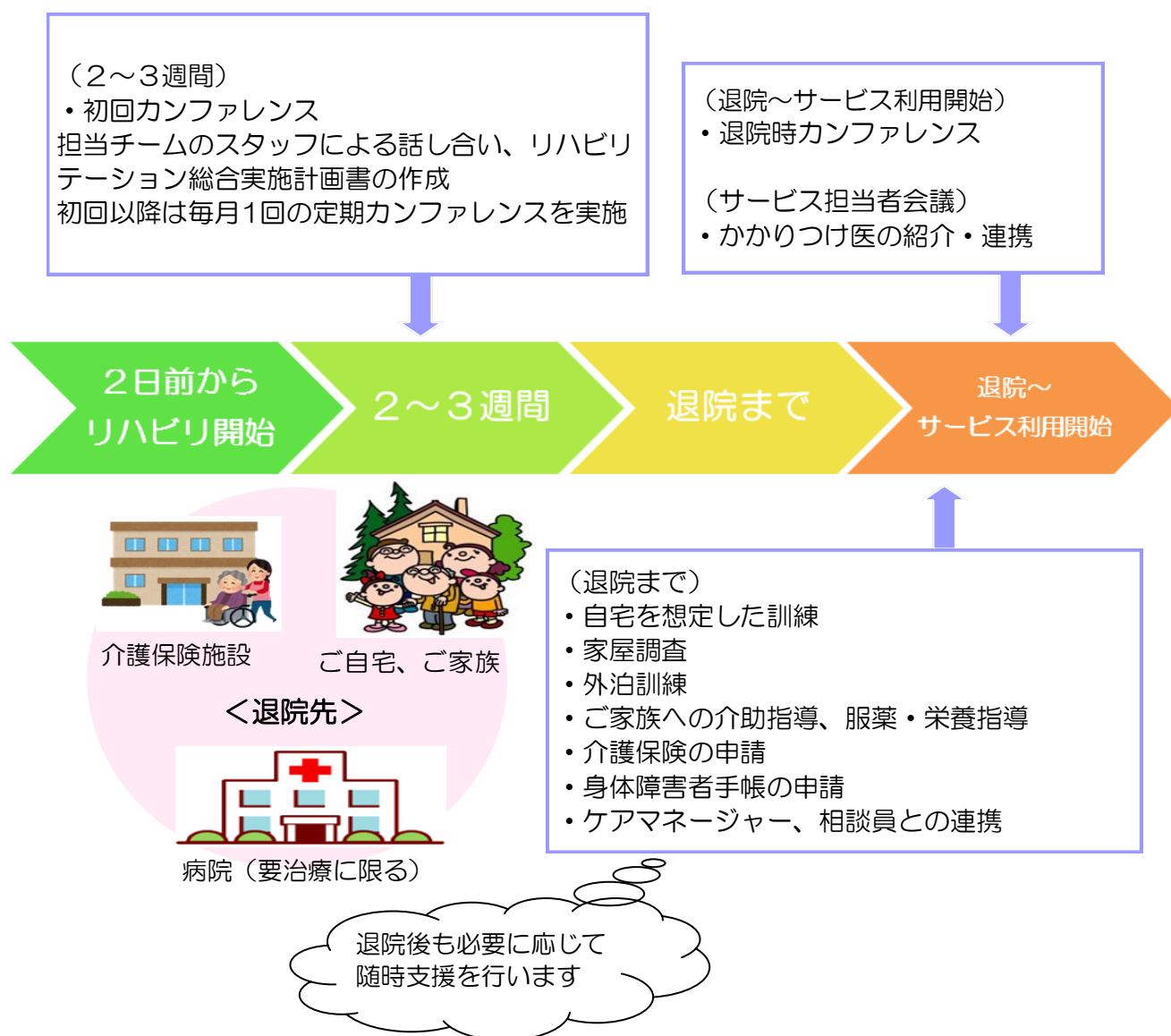
回復期リハビリテーション病棟への入院時期や入院期間は、リハビリテーションが必要となった原因疾患によって異なります。

対象となる疾患	入院時期	入院期間
脳血管疾患・脊髄損傷・頭部外傷・くも膜下出血・脳腫瘍・脳炎・脊髄炎・多発性神経炎・多発性硬化症の発症もしくは手術後	(発症から) 2ヶ月以内	150日
高次脳機能障害を伴う重症脳血管障害 重度の頸髄損傷・頭部外傷を含む多発外傷		180日
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の骨折もしくは手術後	2ヶ月以内	90日
外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	2ヶ月以内	90日
大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の神経・筋・靱帯損傷後	2ヶ月以内	60日

◎退院に向けての流れと医療ソーシャルワーカーの関わり

当院では、患者様に退院後も安心してご自宅で生活していただけるよう、医療ソーシャルワーカーがご入院からご退院までサポートさせていただきます。





◎回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰについて

回復期リハビリテーション入院料には、基準（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）の3段階があり、それぞれの基準毎に目標達成度が設けられています。当院では平成27年1月より、始良・伊佐二次医療圏内（始良市・霧島市・伊佐市・湧水町）の医療機関として初めて、リハビリテーション治療に特化した病棟基準「回復期リハビリテーション病棟Ⅰ」を取得することができました。加治木温泉病院では、今後も始良地域の皆様のご期待に沿えるよう、日々質の高いチーム医療・介護を提供して参ります。

患者さまのご入退院、介護保険サービス等について詳しくお聞きになりたい方は、地域医療連携センター（医療ソーシャルワーカー）へご相談ください。



地域医療連携センターは

- ◆月曜日～土曜日 午前8：30～午後5：30
- ◆地域医療連携センターにおいでになれない場合は、お部屋にもお伺いいたします。
- ◆お電話でのご相談でもお受けしています。

記憶力をきたえよう

心理室

世界には、延々と円周率を唱える人や、何百人ものお客の顔と名前を正確に覚えているホテルマンなど、驚異的な記憶力の持ち主がいます。特殊な能力の場合もありますが、たいていは、ごくふつうの人が独自の方法で記憶の達人となった場合がほとんどです。記憶力を高めるテクニックをいくつか紹介しましょう。

記憶力をよくする条件

○健康的なライフスタイル

食生活、適度な運動、十分な睡眠が脳の働きをよくします。新しいことに挑戦して脳を活性化しておくことも重要。

○メモなどの補助ツールの活用

メモをとることで集中力が増し、あとで復習もできます。重要事項は、玄関近くに付箋を貼るのもおすすめ

【基本1】意識の集中

記憶したいものに「覚えよう」と意識を向けて、注意力を集中させる。何度もくり返す、目印になるものを見つける、などの覚えようとする努力も。

【基本2】整理

数字の羅列はいくつかに分けて覚える。単語や漢字など、順番を気にしないでいい場合は、関連するものごとに2～5つぐらいの仲間に分けるといいです。

【基本3】意味づけ

意味のあるものに結びつけること、わかるものに変換することが記憶するコツです。言語化する場合と画像としてイメージ化場合があります。

語呂合わせ：「794(ナクヨ)うぐいす平安京」の類。具体的にイメージできる言葉や文にする。

ペグワード法：5＝ゴマ、8＝はちみつのように、数字と関連する事物を前もって決めておき、イメージ化の手がかりにする。

視覚化：記憶したいものの形を思いうかべる。視覚情報は文字より頭に残りやすい。

場所法：よく知っている場所を思い描き、机は○○、食器棚は△△…のように、場所ごとに項目を配置して覚える。

物語法：記憶したい項目を組み込んだストーリーを作る。言葉と画像療法の意味づけに。

◎数字を覚えるには

→グループ分けしてイメージ化！

年代の暗記などに用いる語呂合わせは、長い数字の羅列にも応用できる。数字を2～5つくらいに分けて語呂合わせにして、それをつなげてストーリー仕立てにしたり、風景をイメージしたりする。1＝ヒ・イ、2＝ニ・フなど以外にも、自分なりに仮名やペグワードをルール化しておくとも幅が広がる。14は部下時代の背番号、295は昔の恋人の誕生日…のように、連

◎英単語や数字を覚えるには

→分散リハーサルで覚える！

反復練習が基本だが、5つの英単語を3回ずつくり返して覚えるよりも、5つの単語を1回ずつ読み、それを3回くり返すほうが効果的。後者のほうが前の単語を思い出すのにより大きいエネルギーが必要となり、効果的なリハーサル(情報の反復)が行われるから。分散リハーサルが効果的な理由はもう1つある。5単語を通して繰り返すと、前の単語とのつながりがヒントになったり意味づけができたりして、思いだしやすくなるのだ。

→心の中でリハーサル！

まず、聴覚を最大限にとぎすまして名前を聞きとること。聞きとれなかったらその場で聞き返す。名刺をもらえればなおよい。その後はとにかくリハーサル。会話中に名前を呼びかけたり、あとで名前を言ったり書いたりする。何度も名前を言うのが不自然な状況では、心の中で呼びかければよい。「歌のうまい歌川さん」のような語呂合わせ、顔や服装の特徴、出会った日の天候などのイメージと結びつけた意味づけも効果的。

◎物の置き場所を覚えるには

→指定席をつくる！

置き場所を忘れるのは年齢のせいではなく、注意力散漫で適当に置くせい。定期券は玄関のトレイの上、のように、よく使うものは場所を決めて習慣化させれば、注意力が少なくてもむ。また、大切なものをしまうときは、なぜその場所にするのかによく注意を傾けながら、めったに動かさない物のそばに置くと、のちの手がかりになりやすい。駐車場に車を停めるときも、注意して何か目印になるものを覚えておく。

◎ストーリーを覚えるには

→テーマをつかむ！

感動した映画について友達に説明しようとしたが、肝心の内容がまったく思いだせない…こんな事態を避けるには、やはり注意力の集中がポイント。観終えたあとにしばしストーリーを振り返り、何がこの映画のテーマだったのか考えてみる。このとき、細かいことにあまりこだわらないこと。テーマがつかめれば、自然と細部の記憶もよみがえってきて、ストーリーも思い出せる。本や講演でも同じ。



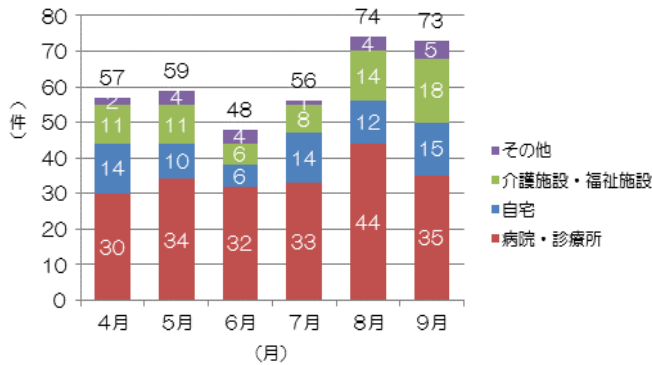
◎約束・用事を覚えるには

→イメージと日時をつなぐ！

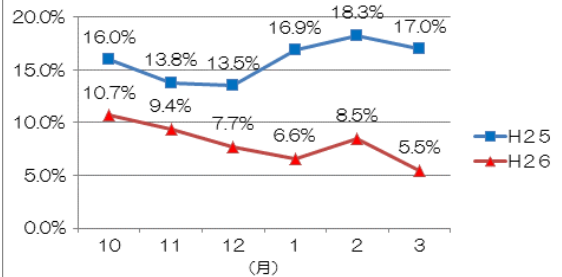
手帳がないとまったく予定がわからない、という状態を避ける、週単位で簡単にスケジュールを覚えておく方法がある。代表的なものとして、日月火…を123…に置き換え、205に髪切って(月曜5時に美容院の予約)、407に銀グルメ(水曜7時に銀座で友達と食事)のように日時と用事を覚える方法がある。このとき、美容院の看板、友達の顔などの連想しやすい視覚的イメージと結びつけながら覚えると、忘れにくい。

診療実績報告（H26年下半期）

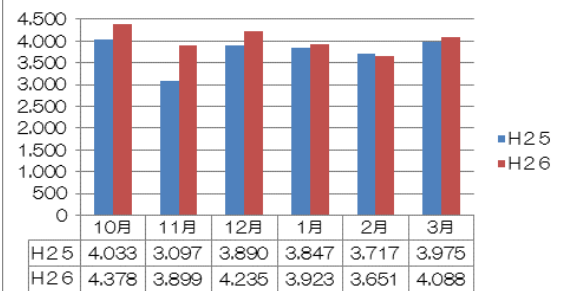
入院紹介元内訳



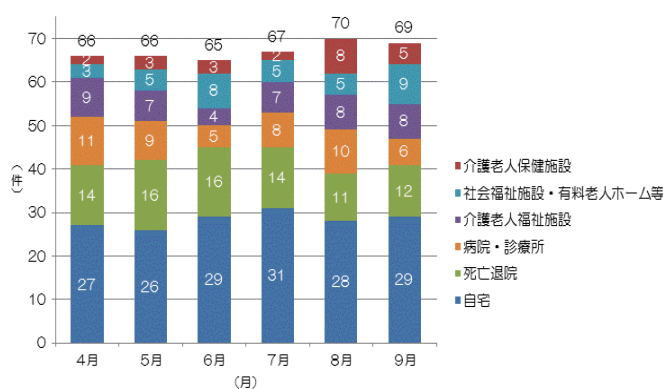
初診患者率



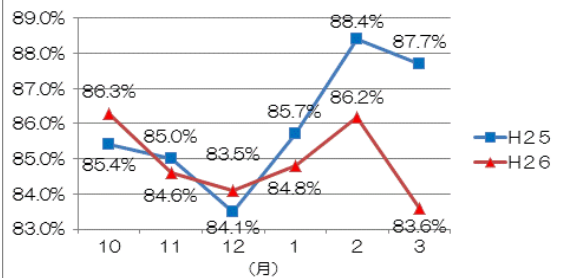
外来患者数



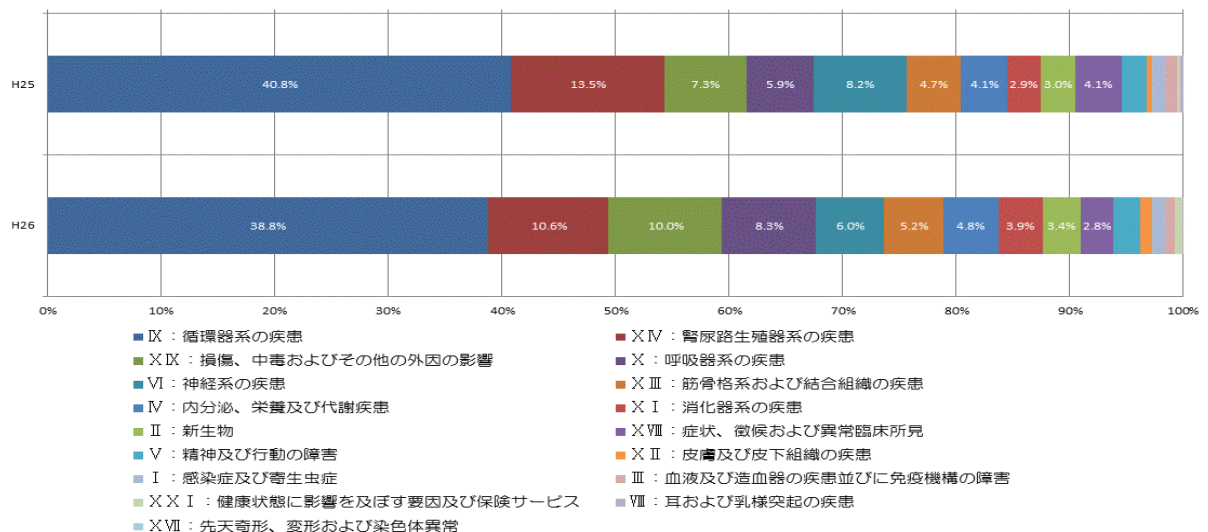
退院先内訳



病床利用率



疾患別患者数（ICD10による分類）



～平成26年患者動向・慢性期クリニカルインディケーターより抜粋～

○個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

○診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供及びカルテ開示についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、必要な条件書類等がございます。担当の窓口にて対応させていただきますので、ご遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

○セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得して頂き、患者さまが主体的に治療を受けて頂く為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けることについてはそれに応じさせていただいております。同じく他医療機関を受診されている患者さま・ご家族についても対応させて頂いております。詳しくは地域医療連携センターまでお尋ね下さい。

○患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者さまにおかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者さまの選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者さまは本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利があります。

【選択の自由の権利】

患者さまは担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者さまは、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者さまは納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者さまは、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

氷山の一角（意見箱より）



患者さま・ご家族様からのご意見・ご要望に関する回答

▼ 爪切りはしてないのですか？家族が切らないとダメなんですか？なかなか来れず、久々に面会に来たらツメがかなり伸びていて皮膚を傷つけないか心配しました。

→ 爪切りに関しましては、チェック表の作成等行いながら対応しておりましたが、確認が不十分な部分もあり、大変申し訳ございませんでした。病棟の特色もあり、前病棟で統一した対応を行う事は難しい為、各病棟毎に徹底した対応を心掛けていきたいと思っております。お気づきの点がございましたら、各病棟スタッフまでお声かけください。また、感染予防の面から、爪切りをご持参いただくようお願いしておりますので、ご協力をお願い致します。

ご意見箱は、外来と各階食堂談話室並びに腎センターへ設置してあります。患者さま・ご家族さまより頂きましたご意見に対して、当院では毎月開催しております「サービス向上委員会」にて検討し、改善策を導き出して対応させて頂いております。皆様からのご意見を今後ともよろしくお願い申し上げます。

✿編集後記✿

広報誌をご覧いただきありがとうございます。広報誌の編集担当をさせて頂き早1年が経ちました。作成する側になってみて、1つの記事を作成するのがいかに大変か実感しています。また、他所の広報誌がどのようなものか気になり、勉強させていただいております。皆さまにとって、少しでもためになる広報誌となるよう精進してまいりますので、ご意見等ございましたら、ぜひぜひお寄せ下さい

（編集委員 西川）

※本掲載分の個人名・団体名につきましては個人情報保護法に基づき、本人またはご家族の同意を得て掲載されております。



医療法人 玉昌会 加治木温泉病院

〒899-5241

始良市加治木町木田4714

TEL 0995-62-0001（代）

FAX 0995-62-3778

URL <http://www.gyokushoukai.com/>

診療科目

- 内科 ●消化器内科 ●腎臓内科(人工透析)
- 循環器内科 ●神経内科 ●泌尿器科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ●リハビリテーション科
- 外科 ●消化器外科 ●歯科

